

団体では初の全国大会への切符を獲得!!

## 矢渕中学校卓球部が団体で全国に!!

昨年12月14日に津市で開催された「2025年度ニッタク杯三重県中学校団体卓球大会(兼)三重県知事杯全国中学選抜卓球大会三重県予選会」に、男子団体で矢渕中学校2年生の谷口瑞空選手、田中晴翔選手、入谷奏斗選手、大石平颯選手、木戸地蒼真選手、島田悠生選手、杉浦唯月選手、南野航士選手が出場し、見事優勝に輝きました。選手たちは3月28日~29日に静岡県で行われる全国大会に出場します。これは、矢渕中学校卓球部の団体として初めての全国大会出場です。

12月22日には、西田町長に県大会での優勝および全国大会出場を報告し、主将の谷口さんは「全国大会の出場はとてもうれしいです。レベルの高い相手になりますが、悔いの残らない試合にしたい」と話していました。



報告に訪れた矢渕中学校卓球部のみなさん

Town topics

12

22



01 知事と市町長との円卓対話



02 いちみ 知事と西田町長による円卓対話の様子。02. 移住定住サポートデスクの職員と移住者のみなさん。

## 現場の声を直接聞くことを目的に 知事との円卓対話を開催

県と町は12月23日、「知事と市町長、県民との円卓対話」を開催しました。

これは地域の諸課題について知事が地域に出向き、現場で直接話を聞くことを目的に行うものです。

きょう健康ふらざで行われた「知事と市町長との円卓対話」では、①南海トラフ地震をはじめとした防災・減災対策、②地域を守る公立病院および介護事業所の支援、③人口減少対策の3項目をテーマに、課題解決に向けた意見交換が行われました。

また、同会場で行われた「知事と県民との円卓対話」では、移住定住サポートデスクの職員や町への移住者と「移住者のみなさん」の紀宝町への想い」をテーマに、西田町長を交え積極的に意見交換を行っていました。

Town topics

12

23



## “光の祭典 in 紀宝”を開催 イルミネーションが会場を幻想的に彩る

光の祭典 in 紀宝実行委員会は12月1日から1月5日までの約1か月間、多くのボランティアの協力のもと、ふるさと資料館前広場で「光の祭典 in 紀宝」を開催しました。

会場は、高さ20mの巨大ツリーや光のトンネル、ハート型のイルミネーションなどの光のオブジェで、色鮮やかに彩られました。

また、12月20日にはイベント「キラフェス」を実施しました。イベントには約3,500人が来場し、屋台の温かい食べ物を味わいながら、「ブレス・ユー…」をはじめとする、地元団体によるステージを楽しみました。そのほか、子どもたちがカレンジャーと一緒にクリスマスソングを歌ったり、サンタさんが子どもたちにプレゼントを配ったりしました。

光り輝く幻想的な世界は、子どもたちをはじめ来場された方を魅了し、会場内はやさしい光に包まれながら、みんなの笑顔と楽しそうな声であふれていました。

Town topics  
12/1 ~ 5/1

01・06・11. 会場の様子。02・03・12. イルミネーションと写真撮影。04. みんなで歌おうクリスマスソング。05. デザインコンテスト金賞作品「祝町制20周年」。07. ブレス・ユー…。08. 点灯式で点灯ボタンを押す当選者と古屋敷会長。09. 紀宝スポーツクラブ& Lucky Clover。10. サンタさんからのプレゼント配布。13. Like-a-n~shel。14. サニーサイド・ジャズ・オーケストラ。



覚書を締結した谷口署長と西田町長

Town topics

12

24

## 南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備え 紀宝はぐくみの森を代替施設に

町と紀宝警察署は12月24日、大規模災害発生時に警察庁舎が使用不可能となった場合、代替施設として「紀宝はぐくみの森」を使用できる覚書を締結しました。

同署は、築約50年を迎える、南海トラフ巨大地震の発生時には甚大な被害が想定されています。警察業務を継続して行うため、高台にある同署の職員住宅を代替施設としていますが、道路構造などにより運営面での課題がありました。

今回の締結により、大規模災害が発生した場合でも、迅速で円滑な警察活動を行う体制が整いました。